

桜の苗木植樹し園芸博盛り上げ

横浜 来年横浜で開催される国際園芸博覧会（園芸博）を盛り上げようと、奉仕活動などに努めるライオンズクラブ国際協会 330-B 地区（神奈川・山梨・伊豆大島）が、横浜市中区の根岸森林公園に桜の苗木4本を植樹した=写真



市内13のライオンズクラブなどとの共同事業として実施した。

植樹は2月18日にあり、いずれもソメイヨシノに似て病害に強いとされるジンダイアケボノを植えた。森川吉孝ガバナーは「未来へ向けて緑豊かな環境を維持していきたい。この桜も大きく成長し、多くの人たちに親しんでもらえればうれしい」とあいさつした。

同協会は、社会奉仕などを中心に活動を展開し、これまで被災地の復興支援や盲導犬の育成支援などに取り組んでいる。